

成果の説明書

(氏名) 木暮 律子	(学部) 地域政策学部
1 重要事項	
【研究活動】	
①専門日本語教育のための基礎調査 観光学を学ぶ留学生のための学習語彙の選定を目的として、中学校社会科教科書に出現する観光学の基本専門用語の調査を行った。 ・「中学校社会科教科書における観光学に関する用語の分析－留学生のための学習語彙の選定を目的として－」『地域政策研究』第22巻第4号	
②多文化共生マインドの育成に向けたグループワークに関する調査 「異文化コミュニケーション」の講義で実施したグループワークの調査を行い、授業の実践と分析結果について報告した。 ・「異世代に対する情報伝達の方法を考えるグループワークの実践－バス旅行の注意書きを小学生向けに書き換える課題を通して－」異文化コミュニケーション学会第34回年次大会	
【教育活動】	
①留学生の日本語教育一元化に向けた準備 2020年度から始まる日本語教育の一元化に向けて、両学部統一の日本語カリキュラムを作成し、時間割の編成を行った。	
②ゼミナール活動 「演習Ⅰ」では、毎年グループで研究に取り組んでおり、研究テーマの設定から調査の計画・実施、報告まで学生が主体的に進めている。今年度は3つのグループに分かれ、「観光案内所の観光客に対する役割」、「鎌倉の神社仏閣における外国人観光客への取り組み」、「多文化保育の現状と課題」というテーマでそれぞれ調査を実施した。グループ研究の成果は、卒業論文集に調査報告書としてまとめ、研究成果の報告会を実施した。	
③異文化コミュニケーション能力の育成 「異文化コミュニケーション」の講義において、留学生と日本人学生による異文化間協働のグループワークを実施し、日本語弱者の立場に立った話し方・書き方の実践的なトレーニングを行った。	
【社会活動】 ラジオ高崎「ラジオゼミナール」出演（2019年12月13日・20日放送）	
2 その他の事項	
・新入留学生に対するサポート：昨年度のプレゼミ活動で作成した『留学生生活応援ブック』及び『LET'S JOIN US!!～部活動・サークル紹介～』を新入留学生に配布した。 ・留学生アンケートの実施：新入留学生を対象に、入試情報の収集方法に関するアンケート調査を行い、大学情報の発信方法に関する課題を報告書にまとめた。 ・「外国人学生のための進学説明会」参加：日本学生支援機構(JASSO)主催の進学説明会に参加し、日本の大学に進学を希望する外国人学生に対して、本学の特色や学生生活、入試等に関する情報の提供を行った。	
3 次年度以降の計画・抱負 専門日本語能力や異文化コミュニケーション能力の育成に向けた基礎調査や教育実践を引き続き行っていきたい。また、両学部の日本語教育一元化が円滑に実施されるよう、カリキュラムの運営に努め、両学部の統一カリキュラムに向けたテキストの作成に取り組みたい。	